

A형 1번	영역 정보 2022개정교육과정	강좌명	모교 파이널 강의
		수업일 정보	11월 13일 7차 모교

기출문제 A형 1번 (기출문제 정보 작성)	적중 근거 자료 7차 모의고사 B형 1번 문항
<p>教育実習生：先生、2015改定教育課程と2022改定教育課程ってどう違いますか。</p> <p>担当教師：まあ、違いは色々ありますけどね。まず、2015では普通教科に「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」がありました。2022ではもっと細分化されて、一般選択の「日本語」、進路選択の「深化日本語・日本語会話」、(㉑)の「日本文化」という構成になったのが、一番大きなところですかね。</p> <p>教育実習生：へえ、そうなんですか。学生のニーズに合わせて構成されたって感じがしていいですね。</p> <p>担当教師：そうですね。それに、高校の「日本語」という科目の「教授・学習方法」を見ると、スマートフォン、タブレット、コンピューターなどの(㉒)媒体を活用することが強調されていて、ICT社会にふさわしい教育課程になったというのも特徴的ですよ。</p>	<p>1) 적중 자료</p> <p>1.次の文章は2022改定教育課程の生活日本語科目「読む」の成就基準の一部である。下線部(ア)の中で、仮名1文字が同じ長さを持つという日本語の等時性の指導と関係ないものをすべて書き、カッコに入る語を書きなさい。[2点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>[9生日03-01] この成就基準は(ア)清音・濁音の区別、長音・短音の区別、拗音、促音、撥音、拍、イントネーションなど、発音上の特徴に気を付けてことば、簡単で易しい句および文を音読することを意味する。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>[9生日03-03] この成就基準で()というのはスマートフォン、パソコンなどのようなメディアを基盤に作られた簡単で易しいメール、電子メール、ブログ、ソーシャルメディア、Webサイトの文書などを意味する。</p> </div> <p>2) 적중 근거에 대한 해설</p> <p>2022개정교육과정 내용 중에서 ICT 사회에 맞는 교육 환경에 대한 문제 중 디지털 매체를 묻는 문제가 그대로 출제되었다</p> <p>3) 적중 확률 적중률 90%</p>

A형 4번	영역 정보 일본문학	강좌명	모교 파이널 강의
		수업일 정보	10월 2일 2차 모교

기출문제 A형 4번 (기출문제 정보 작성)	적중 근거 자료 2차 모의고사 B형 7번 문항
<p>4. 次は文学作品の説明である。(1)~(4)を成立年代の早い順に並べかえなさい。また、(4)に該当する作品名を書きなさい。[2点]</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>(1) 武家一門の興亡の歴史を仏教的な無常観に基づきながらも、勇壮な合戦場面を迫力をもって描いた軍記物語である。「平曲」としても伝えられ、多くの語り手・読者の手を経るうちに改訂がくり返されたと考えられる。</p> </div> <p>(2) 主人公の生涯を語る前編と、その子孫の半生を語る後編とから成る。前編は主人公の誕生から、さまざまな恋の遍歴を経て栄華の極みに至るまでの過程と宿命的な罪の意識に苦悩する晩年の姿が描かれる。54帖から成る日本古典文学の最高傑作といわれる。</p> <p>(3) 世之介という主人公の一代の好色生活を54章にわたって描いた長編小説である。古典をパロディ化しながら、当時の好色風俗を鋭い観察に基づいて大胆かつ清新に描き、好評を博した。</p> <p>(4) 現存する日本最古の歌集で、20巻から成り、約4,500首の作品が収められている。内容的には雑歌、相聞、挽歌の三部立てで、額田王、山上憶良、大伴家持などが主な歌人である。</p>	<p>7. 次の(1)~(4)の作品を時代順に並べ変えなさい。そして、その中で成立時代が他の三つと異なる作品をひとつ取りあげ、その作品について条件に従って説明しなさい。[4点]</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>(1)むかし、男、初冠して、奈良の京、春日の里に、しるよしして、狩にいにけり。みそかなる所なれば、門よりもえ入らで、童への踏みあげたる築地のくづれより通ひけり。</p> <p>(2)いづれの御時にか、女御、更衣あまたさぶらひ給ひけるなかに、いと、やむごとなき際にはあらぬが、すぐれて時めき給ふありけり。はじめより我はと思ひ上がりたまへる御かたがた、めざましきものにおとしめ嫉みたまふ。</p> <p>(3)天人の中に、持たせたる箱あり。天の羽衣入れり。またあるは、不死の薬入れり。一人の天人言ふ、「壺なる御薬たてまつれ。穢き所の物きこしめしたれば、御心地悪しからむものぞ」とて、持て寄りたれば、いささかなめたまひて、少し、形見とて、脱ぎ置く衣に包まむとすれば、在る天人、包ませず。</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>(4)祇園精舎の鐘の聲、諸行無常の響きあり。沙羅双樹の花の色、盛者必衰のことわりをあらはす。</p> </div> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;"><条件></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 作品名を書くこと。 ・ 成立時代は地名を利用して書くこと。 ・ 文学理念とジャンルを含め、ストーリーの太体の内容を簡単に書くこと。 </div> <p>2) 적중 근거에 대한 해설 일본 문학작품에 관해 묻는 문제 중에서 平家物語의 내용인 仏教的無常觀과 軍記物語라는 장르를 설명한 내용이 출제되었다.</p> <p>3) 적중 확률 적중률 90%</p>

A형 4번	영역 정보 일본문학	강좌명	모교 파이널 강의
		수업일 정보	11월 13일 7차 모교

기출문제 A형 4번 (기출문제 정보 작성)	적중 근거 자료 7차 모의고사 A형 6번 문항
<p>4. 次は文学作品の説明である。(1)~(4)を成立年代の早い順に並べかえなさい。また、(4)に該当する作品名を書きなさい。[2点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(1) 武家一門の興亡の歴史を仏教的な無常観に基づきながらも、勇壮な合戦場面を迫力をもって描いた軍記物語である。「平曲」としても伝えられ、多くの語り手・読者の手を経るうちに改訂がくり返されたと考えられる。</p> <p>(2) 主人公の生涯を語る前編と、その子孫の半生を語る後編とから成る。前編は主人公の誕生から、さまざまな恋の遍歴を経て栄華の極みに至るまでの過程と宿命的な罪の意識に苦悩する晩年の姿が描かれる。54帖から成る日本古典文学の最高傑作といわれる。</p> <p>(3) 世之介という主人公の一代の好色生活を54章にわたって描いた長編小説である。古典をパロディ化しながら、当時の好色風俗を鋭い観察に基づいて大胆かつ清新に描き、好評を博した。</p> <p>(4) 現存する日本最古の歌集で、20巻から成り、約4,500首の作品が収められている。内容的には雑歌、相聞、挽歌の三部立てで、額田王、山上憶良、大伴家持などが主な歌人である。</p> </div>	<p>1) 적중 자료</p> <p>6. 次の記事ののカッコ①~④に入る作品名をそれぞれ書き、成立時代順に番号を並べなさい。そして、現存最古の継子いじめストーリーで知られた物語について、<条件>にしたがって説明しなさい。[4点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>古典を読むとき、形式と内容の二つの基準に照らし合わせながら作品を鑑賞する方法がある。</p> <p>まず、形式の面では、平安時代の物語は構造の面からみて少数の例外を除いて多かれ少なかれ部分の細かいところに遊ぶことにとどまり、全体の構造を考慮することにはあまり注意が向けられていないと思われる。たとえば、和歌にまつわる短編歌物語集で、実在していた貴族がモデルになったといわれる『(①)』の各章はほとんど独立していて、その相互の連関は極めて薄い。そして、全54帖に及ぶ大作である『(②)』には、大きくみると全体の構造があるように見えるが、その全体との関連性を維持しながら各章の部分が描かれているというより、各章の部分がそれ自身の独立した興味のために語られている場合が圧倒的に多く、部分の描写は必ずしも必要ではないところも多い。このような傾向は平安末期まで続き、全31巻に至る説話集『(③)』も多くの短い説話を集めてそれなりに大まかに分類してはいるが、全体をまとめるすじ立ても、指導的な思想も見えない。</p> <p>内容の面からみると、平安時代の物語は平安京内裏の奥深くにある後宮を取り扱い、そこに住む皇妃たちに焦点を当てている。現存する最古の長編物語で、初めて後宮に関する詳細な記述を有した『(④)』もそうであるが、現代に生きる読者はその後宮についてあまり正確な知識が得られない場合が多い。物語の記述のみに引きずられて、読者たちはそれを鵜呑みにしがちであるが、史実を精査し物語の設定と比較検討する必要はあるのではないか。</p> </div> <p>2) 적중 근거에 대한 해설</p> <p>일본 고전 문학의 백미인 源氏物語에 대한 내용 중에서 54帖로 이루어진 걸작이라는 표현과 이 작품의 성립 연대를 묻는 내용이 출제되었다.</p> <p>3) 적중 확률 적중률 70%</p>

A형 4번	영역 정보	강좌명	모교 파이널 강의
	일본문학	수업일 정보	11월 6일 6차 모교

기출문제 A형 4번 (기출문제 정보 작성)	적중 근거 자료 6차 모의고사 B형 5번 문항
<p>4. 次は文学作品の説明である。(1)~(4)を成立年代の早い順に並べかえなさい。また、(4)に該当する作品名を書きなさい。[2点]</p> <p>(1) 武家一門の興亡の歴史を仏教的な無常観に基づきながらも、勇壮な合戦場面を迫力をもって描いた軍記物語である。「平曲」としても伝えられ、多くの語り手・読者の手を経るうちに改訂がくり返されたと考えられる。</p> <p>(2) 主人公の生涯を語る前編と、その子孫の半生を語る後編とから成る。前編は主人公の誕生から、さまざまな恋の遍歴を経て栄華の極みに至るまでの過程と宿命的な罪の意識に苦悩する晩年の姿が描かれる。54帖から成る日本古典文学の最高傑作といわれる。</p> <p>(3) 世之介という主人公の一代の好色生活を54章にわたって描いた長編小説である。古典をパロディ化しながら、当時の好色風俗を鋭い観察に基づいて大胆かつ清新に描き、好評を博した。</p> <p>(4) 現存する日本最古の歌集で、20巻から成り、約4,500首の作品が収められている。内容的には雑歌、相聞、挽歌の三部立てで、額田王、山上憶良、大伴家持などが主な歌人である。</p>	<p>5. <A>の文章を読んでカッコ①~④に入る語を書き、下線部(ア)の3部立ての具体的内容について簡単に説明しなさい。そして、の内容と対照をなす詠みぶりの名称を書きなさい。[4点]</p> <p style="text-align: center;"><A></p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>【作品集③】天皇や貴族はもちろん、庶民に至るまであらゆる身分の人々による約4500首の和歌が収録されている。大きく(ア)相聞・挽歌・雑歌の3部立てに分流されるが、東歌と防人歌も含めており、様々な主題と内容が万葉仮名で書かれている。形式には長歌、短歌の他に(①)と(②)がある。この作品集に479首の作品を残した大伴家持が現存の形に近いものにまとめたと伝えられている。</p> </div> <p>【作品集④】日本史上、最初の(③)和歌集。醍醐天皇の勅命によって紀貫之、紀友則などが撰者になって編集にあたり、905年以後に約1100首を収める歌集を完成した。優美で繊細な雰囲気、王朝文化を代表する作品が残されている。〈(④)は、人の心を種として、万の言の葉とぞなれりける〉という紀貫之の仮名序が有名で、人の気持ちの動きを機知的・技巧的に表現している歌が多い。</p> <p>2) 적중 근거에 대한 해설</p> <p>일본 문학작품의 특징을 묻는 문제 중에서 万葉集가 4500首에 이르는 和歌가 3部立て로 구성되었다는 내용이 유사하게 출제되었다.</p> <p>3) 적중 확률 적중률 90%</p>

A형 5번	영역 정보 화용론(담화 기능)	강좌명	모교 파이널 강의
		수업일 정보	11월 13일 7차 모교

기출문제 A형 5번 (기출문제 정보 작성)	적중 근거 자료 7차 모의고사 A형 2번 문항
<p>5. 次の<A>は観光客と通行人の会話であり、は言いよどみについての説明である。下線部①~④から言いよどみでないものを1つ選び、その理由を書きなさい。また、(㉠)に入る、言いよどみの機能を説明しなさい。[4点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><A></p> <p>観光客：あのう、④すみません。 通行人：あ、はい。 観光客：①ええと、池袋には、どうやって行ったらいいですか。 通行人：池袋ですか。③そうですねえ。モノレールに乗って、 ②うーん、浜松町で山手線に乗り換えるといいですよ。 観光客：ここからどのくらいかかりますか。 通行人：⑤ええ、ここからだ、50分くらいかかると思います。 観光客：ああ、そうですか。本当に助かりました。ありがとうございました。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"></p> <p>言いよどみは、かつては、発話において無駄なもの、コミュニケーションの妨げになるものと捉える見方もあったが、近年では、円滑なコミュニケーションのための戦略とされるようになり、対話の相手に(㉠)機能があるとされている。</p> </div>	<p>1) 적중 자료</p> <p>2. 次の板書の絵とそれについての説明を読んでカッコ①~④に入る適切な語を書きなさい。[2点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> </div> <p>上は日本語の音声的特徴について説明するためにした板書の一部である。これを見るとたずねる文ともとめる文の(①)の違いがはっきり示されている。そして、一部の単語の(②)の高低を説明することもできるようになっていて、下がり目である(③)には印(7)が付けられている。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>一方、音声的特徴だけでなく談話レベルからみると、話し手が聞き手の注意を引き、自分の発話のターンを維持するために使う(④)についても良い例が見れている。</p> </div> <p>2) 적중 근거에 대한 해설</p> <p>담화 기능을 담당하는 言い淀み(フィラー)의 실제 예와 그 기능을 묻는 문제가 그대로 출제되었다</p> <p>3) 적중 확률</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">적중률 90%</p>

A형 7번	영역 정보 교육이론(정정피드백)	강좌명	모교 파이널 강의
		수업일 정보	10월 30일 5차 모교

기출문제 A형 7번 (기출문제 정보 작성)	적중 근거 자료 5차 모의고사 B형 3번 문항
<p>7. 次の<A>は日本人教師と教育実習生の会話である。下線部④に該当する概念を書き、その例をの①~④から1つ選びなさい。また、下線部⑥と⑦の相違点を、誤用と正用の観点からそれぞれ説明しなさい。[4点]</p> <p style="text-align: center;">—<A>—</p> <p>教師：イさん、ボランティア教室で日本語を教えているって聞きましたけど、実際に教えてみてどうですか。</p> <p>実習生：色々な国の学生がいて、とても楽しいです。学生の間違いも様々ですね。</p> <p>教師：楽しくて良かったですね。間違いにはどんなものがありましたか。</p> <p>実習生：たとえば、「部屋はきれいかった」のように「ナ形容詞」の活用を間違えたり、「バスを乗る」と言ったりしますね。</p> <p>教師：そうですね。母語と関係なく見られる誤用も、母語の干渉による誤用もありますよね。母語の干渉による誤用には、文法的な間違いもあれば、④文法的な間違いではありませんが、場面によっては相手に失礼な言い方になってしまう間違いもありますね。</p> <p>実習生：実は、今悩んでいることがあるんですが、たとえば、「昨日の映画はつまらないでした」のような間違いがあったら、どのように対応したらいいのかよく分かりません。</p> <p>教師：その場合は、⑥「『つまらないでした』ではなく、『つまらなかったです』」という対応もできますし、⑦「イ形容詞の過去形は、どうなりますか?」という対応もできますよ。</p> <p>実習生：ああ、そうですね。勉強になりました。</p>	<p>1) 적중 자료</p> <p>3.次の会話を読み、下線部④と⑥が指すものが何かそれぞれ書きなさい。そして、下線部(ア)について<条件>に従って説明しなさい。[4点]</p> <p>高橋：先生は生徒の誤用をその場で直していますか。</p> <p>パク：その場で直すより生徒が自分の間違いに気づいて正しい文を発話してもらうようにしています。</p> <p>高橋：例えば?</p> <p>パク：生徒が言い間違った部分を私が高いイントネーションで繰り返したり、④間違った部分の手前までの発話を私が繰り返して言ったり。</p> <p>高橋：そうやると自分の間違いに気づいてもらえるんですね。それって⑥正用を提示せず生徒が自己修正をするように促すフィードバックのひとつでしょうか?</p> <p>2) 적중 근거에 대한 해설</p> <p>학습자의 오용에 대한 정정피드백의 종류를 묻는 문제로, 교사가 正用을 바로 제시하지 않고 학습자 스스로가 오용을 깨닫고 수정하도록 유도하는 피드백의 특징을 묻는 문제가 출제되었다</p> <p>3) 적중 확률</p> <p style="color: red;">적중률 70%</p>

A형 10번	영역 정보 교육이론(평가)	강좌명	최신 교육 이론 대비 여름 특강
		수업일 정보	2024년 7월 13일

기출문제 A형 10번 (기출문제 정보 작성)	적중 근거 자료 여름 특강 강의 교재(프린트)				
<p>10. 次は教授法についての講義である。(㉔)に入ることばを書きなさい。また、(㉕)に入ることばを書き、それを<条件>に従い説明しなさい。[4点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>みなさんは、「作文」と聞くとどんな授業を思い浮かべますか。「一人で作文を書いて、先生が添削する」、そんなイメージが強いのではないかと思います。ですが、2022改定第2外国語科教育課程(教育部告示第2022-33号)の「日本語」の「教授・学習方法」を見ても分かるように、最近では、教師と学習者だけでなく、学習者と学習者の活発な相互作用を促す(㉔)学習、例えば、ペアなどの少人数でのグループ活動の中で相互支援をするような学習方法が推奨されていますよね。今日は、どうすれば作文の授業をこうした形にできるかを考えてみましょう。</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>作文の授業に取り入れられるこのような学習の方法に、(㉕)があります。これによって、4技能を統合した学習活動が可能になります。作文の読み手は、批判的かつ分析的に読んで、それを伝達する必要がありますし、書き手は、自分が伝えたいことがうまく表現できているかを確認して、それをもとに推敲することができますので、コミュニケーションタイプの教室活動が期待できます。</p> </div> <p style="text-align: center;"><条件></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ○ 活動の主体を明らかにすること </div> </div>	<p>1) 적중 자료</p> <p>③その他の協働学習 ピア・レスポンス、マッピング(概念図)を用いたプランニング、表現の工夫、読み返し、ピア推敲、感想や評価の話し合いなど</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">ピア・レスポンス</td> <td>学習者同士が互いの作文を読み合い、文章の内容や形式のフィードバックを行うことで、文章の改善を図る活動</td> </tr> <tr> <td>ピア推敲</td> <td>他の学習者の反応から、自分の文章がどの程度理解されたか把握できる。学習者間のフィードバックで、自分の考えをさらに深めることができる。他の学習者の文章だけでなく、自分の文章も分析的に読み直せるようになる。</td> </tr> </table> <p>2) 적중 근거에 대한 해설 작문 영역의 협동학습에 대해 묻는 문제로, ピア·レスポンス의 특징과 활동에 대해 묻는 문제가 출제되었다.</p> <p>3) 적중 확률 적중률 90%</p>	ピア・レスポンス	学習者同士が互いの作文を読み合い、文章の内容や形式のフィードバックを行うことで、文章の改善を図る活動	ピア推敲	他の学習者の反応から、自分の文章がどの程度理解されたか把握できる。学習者間のフィードバックで、自分の考えをさらに深めることができる。他の学習者の文章だけでなく、自分の文章も分析的に読み直せるようになる。
ピア・レスポンス	学習者同士が互いの作文を読み合い、文章の内容や形式のフィードバックを行うことで、文章の改善を図る活動				
ピア推敲	他の学習者の反応から、自分の文章がどの程度理解されたか把握できる。学習者間のフィードバックで、自分の考えをさらに深めることができる。他の学習者の文章だけでなく、自分の文章も分析的に読み直せるようになる。				

B형 6번	영역 정보 일본문화	강좌명	전공일본어 이론 강의
		수업일 정보	2024년 3월 20일

기출문제 B형 6번 (기출문제 정보 작성)	적중 근거 자료 전공일본어 이론 강의 교재 145쪽
<p>6. 次は茶道に関する授業である。下線部㉔に該当するものを1つ書きなさい。また、(㉔)に入ることを書きなさい。さらに、下線部㉔の読み方とその意味を書きなさい。[4点]</p> <p>教師：茶道は茶会を開くために、茶室や茶道具に関する礼儀作法を身につける伝統文化の1つです。この他にも、日本には「～道」のつく色々な㉔芸道がありますが、これらは家元制度に代表されるような世襲制になっていて、数百年という長い歴史を持っています。</p> <p>学生A：そんなに昔からあるんですか。</p> <p>教師：そうですね。例えば、茶道は16世紀後半に(㉔)が完成させたと言われていますからね。あ、「わび茶」という茶道の基礎を作ったので、茶の名人とも言われています。</p> <p>学生B：先生、では、その時に茶道の正式なやり方が決まって、それがそのままずっと続いているんですか。</p> <p>教師：ああ、茶道の作法は種類だけでなく、(㉔)の子孫たちが作った「表千家」や「裏千家」などの流派がありますよ。</p> <p>学生C：先生、なんで「表」と「裏」なんですか。</p> <p>教師：ああ、そうですね。「表千家」の人たちは表通りに面した家に住んでいて、「裏千家」の人たちはそのすぐ裏の家に住んでいたんで、そういうふうと呼ばれるようになったそうですよ。</p> <p>学生C：へえ、面白いですね。</p> <p>教師：あ、そうそう。みなさん、㉔「一期一会」という言葉、聞いたことありますか。実は、この言葉は茶道から生まれたものなんですよ。</p>	<p>1) 적중 자료</p> <p>(3) わび・さび</p> <p>간소함 속에 발견되는 맑고 한적한 정취인 わび와, 閑寂枯淡의 정취를 상징하는 미적 개념 さび 역시 禪의 사상으로 茶道의 정신이 되었다. 安土・桃山時代に 활약한 茶人, 千利休는 간소하고 간략한 わび茶를 확립한 인물로 茶聖라고도 불린다.</p> <p>(4) 一期一会</p> <p>茶道 정신 중 하나이다. 일생의 단 한 번뿐인 만남을 위해 주인은 茶室의 床의 間に 掛け軸를 걸고 生け花를 꾸며 놓고 茶碗 등의 茶道具를 정성껏 준비한다. 그리고 손님은 이를 통해 主인의 정성 어린 마음을 이해하고 감사히 여기는 것이다.</p> <p>2) 적중 근거에 대한 해설</p> <p>일본 문화에 대한 이론 강의 중에서 다도를 완성한 인물인 千利休의 이름과 다도 정신인 一期一会에 대해 묻는 문제가 출제되었다</p> <p>3) 적중 확률 적중률 95%</p>

B형 6번	영역 정보	강좌명	전공일본어 이론 강의
	일본 문화	수업일 정보	2024년 3월 20일

기출문제	적중 근거 자료
B형 6번 (기출문제 정보 작성)	전공일본어 이론 강의 교재 146쪽
<p>6. 次は茶道に関する授業である。下線部①に該当するものを1つ書きなさい。また、(㉠)に入ることばを書きなさい。さらに、下線部②の読み方とその意味を書きなさい。[4点]</p> <p>教師：茶道は茶会を開くために、茶室や茶道具に関する礼儀作法を身につける伝統文化の1つです。この他にも、日本には「～道」のつく色々な③芸道がありますが、これらは家元制度に代表されるような世襲制になっていて、数百年という長い歴史を持っています。</p> <p>学生A：そんなに昔からあるんですか。</p> <p>教師：そうですね。例えば、茶道は16世紀後半に(㉠)が完成させたと言われていますからね。あ、「わび茶」という茶道の基礎を作ったので、茶の名人とも言われています。</p> <p>学生B：先生、では、その時に茶道の正式なやり方が決まって、それがそのままずっと続いているんですか。</p> <p>教師：ああ、茶道の作法は種類だけじゃなくて、(㉠)の子孫たちが作った「表千家」や「裏千家」などの流派がありますよ。</p> <p>学生C：先生、なんで「表」と「裏」なんですか。</p> <p>教師：ああ、そうですね。「表千家」の人たちは表通りに面した家に住んでいて、「裏千家」の人たちはそのすぐ裏の家に住んでいたの、そういうふうと呼ばれるようになったそうですよ。</p> <p>学生C：へえ、面白いですね。</p> <p>教師：あ、そうそう。みなさん、㉡「一期一会」っていう言葉、聞いたことありますか。実は、この言葉は茶道から生まれたものなんですよ。</p>	<p>1) 적중 자료</p> <p>2 기타 예도</p> <p>(1) 華道(生け花)</p> <p>華道는 불교와 함께 전래되었으며 부처님 앞에 꽃을 일본의 가옥에 床の間가 만들어지고 16세기경부터 茶道가 유행하면서 華道도 번성하게 되었다. 華道の 기본 정(宙), 땅(地·地球), 인간(人)의 3요소를 균형 있게 표현하는</p> <p>(2) 書道</p> <p>붓에 먹을 묻혀서 한자나 仮名 문자를 아름답게 써서 3글자의 배치 등을 다듬어 쓰는 書寫를 바탕으로 여기에 ㉢ 등을 궁리하여 창조적이고 개성적인 아름다움을 표현한다.</p> <p>(3) 武道</p> <p>일본에는 剣道, 柔道, 弓道 등 다양한 武道가 있다. ㉣으로써 심신을 단련하고 인간을 형성해 가는 하나의 예술이다. 오자 검술은 사람을 죽이는 기술이 아니라 武士로서 소양을는데 이는 예전부터 있었던 武士의 習いが 江戸時代に ㉤가기 위한 철학이 된 것이라고 할 수 있다. 明治時代 이후에 1899년에 사상가 新渡戸稲造가 저술한 『武士道』에 의</p> <p>2) 적중 근거에 대한 해설</p> <p>일본 문화에 대한 이론 강의 중에서 다양한 芸道の 종류를 묻는 문제가 출제되었다</p> <p>3) 적중 확률</p> <p>적중률 95%</p>

B형 7번	영역 정보 문법(기능어)	강좌명	모고 파이널 강의
		수업일 정보	9월 25일 1차 하프모고

기출문제 B형 7번 (기출문제 정보 작성)	적중 근거 자료 1차 하프모의고사 4번 문항
<p>7. 次の<A>の(㉔)に入ることばをの①~④から選び、その意味特徴を書きなさい。また、モダリティの観点から、下線部㉓と㉔の判断の根拠の違いを説明しなさい。[4点]</p> <p style="text-align: center;"><A></p> <p>大谷：パクさん、卒論はうまくいっている？ パク：中国語の論文を読むのが大変なんだ。卒論の締め切りまで時間が無いのに、このままだと留年(㉔)よ。誰か手伝ってくれる人がいればいいんだけど…。あ、王さんって、まだ日本にいるかな？ 大谷：もう年末だし、いない㉓かもしれない。 パク：そっか。ほかに誰かいないかな。あ！大谷くんの弟さん、中国語勉強しているって言っていなかったっけ？ 大谷：いやあ、まだ勉強を始めたばかりで、やっと簡単な文なら読めるようになったって言うていたから。論文までは読めない㉔はずだよ。</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>①しかねる ②しかねない ③するかねる ④するかねない</p>	<p>4. 次の文(1)~(4)の下線部の動詞「かねる」の意味が他の三つと異なるものをひとつ選んで記号を書き、それがどんな意味なのか書きなさい。[2点]</p> <p>1) 적중 자료</p> <p>(1)見るに見かねて手伝ってあげた。 (2)あの人のことだからそんなことも やりかねない (3)親友でも、お金の話は言い出しかねる。 (4)この国では首相が財務相をかねるみたいだ。</p> <p>2) 적중 근거에 대한 해설 기능어 かねない의 의미 용법을 묻는 문제가 그대로 출제되었다</p> <p>3) 적중 확률 적중률 95%</p>

B형 9번	영역 정보	강좌명	6월 희소모의고사
	교육 이론(평가)	수업일 정보	2024년 6월 16일

기출문제 B형 9번 (기출문제 정보 작성)	적중 근거 자료 6월 희소모의고사 A형 9번 문항
<p>9. 次はテストの評価についての授業である。(㉠)と(㉡)に入ることばをそれぞれ書きなさい。また、下線部㉢を用いた評価の長所を、<条件>に従い書きなさい。[4点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>担当教師：日本語教育における評価について見てみましょう。学習者に直接、言語運用を行わせるテストを(㉠)といいます。これは、伝統的な筆記テストのようなものではなく、実際にその言語を使って他者とコミュニケーションできる程度を測定することを目的としたものです。プレゼンテーション、スピーチ、レポート、エッセイ、面接などの実技テストのことですね。</p> <p>実習生：テストの点数化はどのようにすればいいのでしょうか。</p> <p>担当教師：そうですね。(㉠)では、学習者が産出した表現したりしたものを㉢ルーブリックを使って質的に評価します。これを使って、学習者の発音はどうだったのか、文法的な間違いはどの程度だったのかなどの(㉡)的な側面と、課題はどの程度達成できたのかなどの内容的な側面から評価をするんです。</p> <p>実習生：ああ、それなら、色々な側面からの点数化が可能ですね。</p> </div> <p style="text-align: center;"><条件></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>○ 学習者の立場から2つ書くこと</p> </div>	<p>1) 적중 자료</p> <p>9. 次<A>は、ある評価法についての説明である。文章を読んで何について説明しているのかを書き、カッコに入る適切な語を書きなさい。そして、<A>の内容を参考にしての空欄(㉠)と(㉡)に入る適切な内容を書き入れなさい。[4点]</p> <p style="text-align: center;">— < A > —</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>学習指導案に記す評価規準を到達度別の段階に分けたもので、重要な点や規則を強調するものという意味をもつラテン語の用語が語源。タスクや成果物に求める到達度を、知識理解をはじめ、技能や態度、パフォーマンスなどといった複数の観点をもとに評価の基準として示しており、複数の観点と複数の段階から構成された表の形になっている。多くの場合、縦軸には「評価の観点」、横軸に「評価点」を示し、それぞれの下に()を記入する。</p> <p>これは、「ペーパーテストで良い成績をおさめたとしても、果たしてそれで生きてゆく上で必要な能力を形成したという保証になり得るのか」といった問題提起から始まった。最近では、より実社会に即した場面で発揮できる能力を評価するための手法として教育現場で注目をあびている。</p> </div> <p style="text-align: center;">— < B > —</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>●この評価のメリット</p> <p>ア. ペーパーテストによる評価では測定しにくい総合的な能力を評価することができる。</p> <p>イ. 学習者からすれば (㉠) (㉡) 。</p> </div> <p>2) 적중 근거에 대한 해설</p> <p>평가 방법의 하나인 루브리크 표를 이용한 평가에 대해 묻는 문제로, 루브리크 평가의 장점을 학습자 입장에서 묻는 문제가 그대로 출제되었다</p> <p>3) 적중 확률</p> <p>적중률 100%</p>

B형 11번	영역 정보 (일본문학)	강좌명	모고 파이널 강의
		수업일 정보	11월 13일 7차 모고

기출문제 B형 11번 (기출문제 정보 작성)	적중 근거 자료 7차 모의고사 B형 9번 문항
<p>11. 次の<A>は文学作品の説明であり、は作家の説明である。<A>の(1)~(4)の作品を書いた作家の説明をの①~④から選び、順に書きなさい。また、(2)の作品名を書きなさい。さらに、③の下線部に該当するものを書き、それを説明しなさい。[4点]</p> <p style="text-align: center;"><A></p> <p>(1) 『国境の長いトンネルを抜けると雪国であった』という書き出しで有名である。主人公の島村は上越の温泉で純粋な芸者駒子と、ひたむきな生き方をする葉子という少女に出会う。日本的な美の世界を描いたことにより、1968年度ノーベル文学賞が与えられた。</p> <p>(2) 松山の中学校を舞台に、英語教師として勤めた経験がもとになった小説である。『親譲りの無鉄砲で小供の時から損ばかりしている』という、単純で正義感の強い江戸っ子の主人公が、ずるがしこい生徒や教師と闘う痛快な青春物語である。</p> <p>(3) 『雨ニモマケズ 風ニモマケズ 雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ 丈夫ナカラダヲモチ …(中略)…』という誰もがよく知るこの詩は、作家の死後に発見された。これは晩年の理想像を記した、もっとも美しい詩と評価される。</p> <p>(4) 被差別部落出身の青年教師瀬川丑松は自分の素性に苦悩しながら、それを隠せという父の戒めを破り、やがて社会の偏見に挑戦していく。社会の暗い面を正面からとらえて問題を提起した画期的な作品である。</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>① 『若菜集』の浪漫的叙情詩人として文名を得た後、散文の方向に道を転じた。田山花袋の『蒲団』とともに自然主義文学の基礎を作った。また、『春』、『家』などの小説を発表し、大正期に流行した日本独特の小説スタイルの基礎を確立した。</p>	<p>9. <A>の解説との作品を正しくつなぎなさい。そして、の作品を成立時代順に並べ替え、それぞれの文学思潮を書きなさい。また、<A>の下線部(ア)の理由を説明しなさい。[4点]</p> <p style="text-align: center;"><A></p> <p>(ア) 美しいものなら何でもコレクションしてしまう、黒蜥蜴の怪しげな美しさが魅力。名探偵VS女盗賊という物語だが、この二人の何とも言えない関係は、切ない悲恋のようでもあり、推理小説でありながらラブストーリーを読んでいるような描写もある。</p> <p>(イ) 誰よりも早く自我に目覚めた者の悲しみという作者自身の苦悩を主人公に仮託しつつ、社会的なテーマを追求した作品。詩人であった作家が小説に転向した最初の作品で、「後世に伝ふべき名篇」と夏目漱石から高く評価された。</p> <p>(ウ) 清吉という刺青師の男は「絶世の美女の体に自分の魂である刺青を入れたい」と言う願望を抱いている。ある日、理想通りの美女に出会った清吉は、美女を麻醉で眠らせその身体に女郎蜘蛛の入れ墨を彫る。</p> <p>(エ) 客観描写を利用して、教え子に抱いていた主人公の赤裸々な内面感情が告白される。蒲団に残った女の残り香をかぐ最後の場面は余りにも有名。(ア)当時の日本近代文学の方向を決定づけた記念碑的作品。</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>(1) 蓮華寺では下宿を兼ねた。瀬川丑松が急に転宿を思ひ立つて、借りることにした部屋といふのは、其蔵裏つゞききにある 二階の角のところ。</p> <p>2) 적중 근거에 대한 해설</p> <p>일본 자연주의 문학의 대표작인 島崎藤村의破戒에 대해 묻는 문제로 私小説, 그리고 이것이 일본 문학 역사에서 어떤 의미를 갖는지를 묻는 문제가 그대로 출제되었다</p> <p>3) 적중 확률</p> <p>적중률 95%</p>

2025학년도 임용 시험 총평 한마디

착실히 공부해 온 사람에게 위안을 줄 수 있는 평이한 수준이며 출제 영역이 골고루 분포되지 않고 변별력을 줄 수 있는 킬러 문항이 사라짐으로서 점수 차이가 크지 않을 것으로 예측됨.